

第11回自然科学研究機構技術研究会 プログラム

会期：平成28年6月9日～10日、 会場：国立天文台 すばる棟 大セミナー室

平成28年6月9日（木）

12:30～ 受付（大セミナー室前）

13:00～ 開会のあいさつ

国立天文台技術推進室 高見 英樹

13:10～ 発表1 国立天文台

～ 技術トピック～	アルマ望遠鏡データ解析パイプライン	チリ観測所（三鷹）	中里 剛
1-1	188cm 反射望遠鏡ドームにおける保守業務について	岡山天体物理観測所	筒井 寛典
1-2	すばる望遠鏡の保守における状態監視と保全への適用	ハワイ観測所	佐藤 立博
1-3	野辺山 45m 電波望遠鏡の安定運用	野辺山宇宙電波観測所	宮澤千栄子
1-4	電波望遠鏡保守業務の紹介とインハウス化によるコスト削減	水沢 VLBI 観測所	上野 祐治
1-5	先端技術センターにおける設備管理業務	先端技術センター	久保 浩一

13:40～ 発表2 基礎生物学研究所

～ 技術トピック～	イメージング技術 — 生体試料の深部観察—	技術課	小林 弘子
2-1	植物栽培施設における遠隔監視網の構築	技術課	諸岡 直樹
2-2	SPF マウス施設用・高圧蒸気滅菌装置の性能検査	技術課	野口 裕司
2-3	計算サーバ室における空調障害と対策	技術課	三輪 朋樹
2-4	LC - MS（液体クロマトグラフ質量分析装置）の安定運用	技術課	森 友子
2-5	アイソトープ実験センターの安全運用	技術課	飯沼 秀子

14:10～ 発表3 分子科学研究所

～ 技術トピック～	3D プリンタで造形するタンパク質模型	技術課	近藤 聖彦
3-1	スパコンシステムの安定稼働について	技術課	岩橋 建輔
3-2	汎用マイコンによるインターロック装置の構築 — 保守運用面から PLC と比較する—	技術課	豊田 朋範
3-3	赤外ビームラインの放射光安定化	技術課	手島 史綱
3-4	大学連携研究設備ネットワークサーバーの安定運用	技術課	岡野 芳則
3-5	放射光利用機器の安定運用	技術課	中村 永研

14:40～ 写真撮影、休憩

15:10～16:00 ポスターセッション1（発表1～3）

16:00～ 発表4 生理学研究所

～ 技術トピック～	小型生体センサーの開発	技術課	戸川 森雄
4-1	電子顕微鏡室所属機器の安定運営を目指して	技術課	山田 元
4-2	生命科学研究を支えるバリア施設の運営管理	技術課	窪田美津子
4-3	胚操作技術による高品質な SPF 動物の安定供給と授受について	技術課	廣江 猛
4-4	実験動物用飼育装置の紹介と管理運用	技術課	佐藤 茂基
4-5	生体磁気計測装置の運用	技術課	竹島 康行

16:30～ 発表5 核融合科学研究所

～ 技術トピック～	重水素実験に向けた準備状況	技術部	計測技術課	林 浩
5-1	スクロールポンプ内部の汚れについて	技術部	装置技術課	古田 紘己
5-2	LHD - NBI の保守・整備作業	技術部	加熱技術課	関口 温朗
5-3	LHD プラズマ実験データ収集システムの安定運用	技術部	計測技術課	大砂 真樹
5-4	LHD 低温システムの運転実績	技術部	制御技術課	森内 貞智

17:00～17:50 ポスターセッション2 (発表4、5)

18:00～20:00 情報交換会 (大セミナー室)

平成 28 年 6 月 10 日 (金)

9:00～ (事務連絡等)

9:05～ 特別講演

講演題目 大型装置の安定運用と性能改善は両立するか

講師 国立天文台 野辺山宇宙電波観測所 所長 齋藤 正雄

10:05～ 終了のあいさつ

国立天文台技術推進室 川島 進

10:10～ 休憩

10:25～12:00 施設見学

10:25 すばる棟玄関前に集合

10:30～ 見学1 (グループ1: 4D2U ドームシアター、グループ2: 先端技術センター)

11:10～ (移動)

11:20～ 見学2 (グループ1: 先端技術センター、グループ2: 4D2U ドームシアター)

12:00 解散

以上